

<3歳以上児保育の無償化は何をもたらすのか？保育現場の意見>

1. 保育の無償化は親子の育ちを阻害するものと思えません

なでしこ保育園 園長 門倉文子

①親が喜ぶだけ？

親は喜び、子どもの世話や面倒は益々見なくなるでしょう。今でもほとんど園任せで、要望のみ伝えてくる親が増えている現状です。

②本来子どもは理屈抜きに保育士よりも親が好きです。親子の関係においては親にはかないません。しかし、現在よりも子どもに手をかけなくなると、益々親子の絆は薄くなり、心の不安定な子どもが増えるでしょう。(誰でもいいから殺したくなる人間が増えるという予想が付きませんか?) その大切な親子の絆ができる機会や時間を、国がお金を払って、他人に任せるということに理解ができません。

③閣議決定をされている保育の無償化については、親にとっても、子どもにとっても決して今まで以上の人づくり革命とは思えません。今までの伝統ある日本の子育てを無視した対策であることを強く強調したいところです。保育の質を上げるならば、各園の職員を増やすべきです。

上記の現状(子ども達の育ちが遅いこと)を踏まえて、もっともっと保育現場は人手を増やさなければ自立できる子を育てられません。即ち保育の無償化よりも現場の保育のレベルを上げるためにお金を使うべきではないでしょうか。

保育料の無償化よりも、親に代わって日中一杯子どもと関わっている保育士の人数を増やさなければ、保育の質の確保は保たれません。各園で手が足りず、テレビ・ビデオを見せていたのでは、子どもの心の安定感・安全感は保てません。保育士との向かい合った関わりのみが、親に代わる保育の質の尺度となるのです。

◎現在の日本の状況から、無理をして親に無償化の利益を与えるという考えは、子育てを辛いと思っている親にとっては『物怪の幸い(思いがけない幸い)』でしょうが、親自身の子育ての中で「親として、我慢もし、子どもの気持ちに向き合うことで人間として育つ」という、貴重な体験をもぎ取ることになるのです。

※日本の社会に、大人になりきれず自分の言い分だけ言っている、子どものような人間がもっともっと増えることになりませんか。

◎55年間保育を継続し、一生懸命乳幼児の安心感・安全感を育てる保育を進めてきた、なでしこ保育園職員一同の大きな不安に対する意見を、是非お聴き取り下さい。

## 2. 『保育無償化について現場の保育士として感じる危機感』

保育園 主任保育士（保育経験 22 年）

10 年前の子どもたちに比べて、運動機能や身辺自立が確実に低下している子どもたち。日本はめざましい発展を遂げているのに、なぜ？子どもたちが育たないのでしょうか。

保育現場が担う職務は膨大です。我が子に向き合うという当たり前のようなことがなかなかできず、いつも他人任せ（保育士任せ）そのわりに、過剰に自分都合の愛情を注いで子どもの育ちに目が向かない……。子育ての仕方なんて人から教えられるというより、昔の方たちは母としての本能で子どもたちを育てていました。

しかし、現在の保護者は母性という本能があまりにも薄いのです。だから、子どもたちは、いつも愛情という心のタンクが満たされず、周囲のことに興味がもてず自分勝手だったり、人の言葉に耳を傾け考えたりすることができにくくなったりしています。保育現場では、そんな子どもたちを一人でも減らそうと、保育の内容を考え工夫したり、一人一人の子どもにとって、どんな関わりが必要かを常に考えたりしながら保育をしています。

保育が無償化になって一番怖いのは、今まで以上に気軽に子どもを預けようとする保護者が増えることです。そして、現場の保育士も質の低い保育士なら、こう考えるはず。「タダなのだから、これくらいしょうがない。」「こんなに手がかかる子を、タダで預けて気楽なものだ。」このような考えで、子どもたちに対応する保育士が出るかもしれないことを考えた時、長く現場の保育に携わり保育の質の向上のために、常に学び悩み、考えてきた保育士からすると、無償化にして誰のプラスになるのか。

一番守らなければならない子どもたちが、恐ろしい状況の中で育っていくことを、何とかして食い止めたいという気持ちになります。子どもは『宝』です。大切に育てていくということは、タダではできません。乳幼児期に人としての土台を育むことは、とても重要なのに、それを無償で？

汗水たらして働いた給料を保育園に支払って、自分の代わりに大切な我が子を預かってもらう。感謝しながら働いていく。これが親としての義務ではないのでしょうか。それをすることで親としての意識も育つのではないのでしょうか。

駅で配布されているティッシュと同じ感覚で、子どもを気軽に預けられるような制度が日本の国にできてしまうことの恐ろしさを、私たち大人はもっと自覚するべきです。

子どもの心を育てるには、周囲の大人が丁寧に関わり、思いを共有させることがとても大切です。保育とはそれ位深い内容のあるものです。未来の日本を託す子どもたちが安心して育つ日本にするためにも、もう一度考え直していく必要が早急にあると感じます。

### 3. 保育園 園長（保育経験 30 年）

『子育ては大変なもの』ですが、子育てを通して親も子も育つと思います。

保育指針が改定され、0歳～3歳未満児の保育を、より丁寧に、応答的な関わりを大切に、と言われていますが、いくら園で保育士が頑張っても、親と子の関係が希薄であれば、心の安定は揺らぐばかりでしょう。

実際、今の保育現場には手のかかる子・不安定な子がとても多いです。誰でも保育園に入れて、どんどん親が保育園任せになって、しかもそれが当たり前になってしまっただけでは、保育士は疲弊する・・・。

熊本のある先生が『家庭で子育てをする人への子育て指針作成』を考えていますが、家庭での子育ての大切さ、子どもと向き合うことの大切さを、親にも政府にも知ってもらいたいです。いずれこの世に出る子ども達を、しっかり育てないと日本はダメになってしまいます。

そして大切な乳幼児期を預かる保育士が、どれだけ頑張っているのか認めて欲しいし、保育士の質の重要性に目を向けて欲しいです。

今、無償化ではなく、「質の向上のため」・「処遇改善のため」に政策を考えて頂くことが、大切なことではないでしょうか。

### 4. 保育園 園長

子どもの医療に国はどのくらいの負担をしているのでしょうか。親は「無料」だと思えば歯止めが利かなくなります。少しのことで受診し薬を出してもらおう。それが医療だと思い込むことで安心する、の繰り返し。

その時、目の前の子どもの状態を「親（私は）はどうとらえるか」という視点は全くないでしょう。（自分の）明日の仕事に差し障るかどうか、その物差しであり、子どもの様子から「受診すべきなのかどうか」考えることもなければ、祖父母や近くにいる人に聞いてみるということも煩わしく感じるかもしれません。つまり、親というのは無料なら何も考えず、すぐ受診するのです。

無償化されたら保育もそうなるでしょう。そこに親の視点は失われます。それでよいのでしょうか。

### 5. 保育園 主任保育士（保育経験 21 年）

無償化によって、今よりもさらに保育園や幼稚園に預けたい人が増えると、待機児童問題は加速し、保育士不足が深刻となります。

なでしこ保育園ではそんなことはないが、無償化を受けて、保育や教育の質の低下も予想され、保育施設での事故や、深刻な人手不足により、施設の閉鎖も増えると予想され、親のニーズに応えられなくなり、保育士の負担も増えていくと思います。

保育料を払うからこそ、親自身も保育や教育の質にこだわり、子どもの成長

に期待するが、無償化になれば、預かってくれさえすれば良い！！という人が増え、益々園任せとなり、親の育児能力は下がるでしょう。

保育士不足の上、大変な子どもが増えている現状の中で、親支援まで手が回らなくなります。政府は無償化のデメリットは考えていないのでしょうか？

#### 6. 保育園 主任保育士（保育経験 21 年）

就学前の大事な年齢ですが、無償化になり「預けていればいい」という考えが増え、親が子どもに対して興味関心がなくなるのではないかと思います。

今現在、子どもとの関わる時間が少なく、親子のつながりが薄くなっているので 3～5 歳児の無償化よりも、0～2 歳児の育児休暇を長くしたり、子どものために仕事の時間を短くしたり、女性の社会進出も良いが、親子の触れ合いがゆったりと持てる働き方や環境を作って欲しいです。

無償化よりも現場の困っている声に耳を傾け、予算の振り分けをしていただけることを希望します。

#### 7. 保育園 栄養士（栄養士経験 20 年）

保育料が無償化になると、保育園に預けようとする家庭が増えてしまうのではないかと思います。今まで保育園に入れなかった子どもが通えるようになるので、人数が増えて保育士の負担が多くなるのではないかと思います。気になる親子関係や障害を持っているお子さんもいる中で、今まで以上に個人対応で、保護者によりそいながら仕事をしていくことが必要になってくると思います。食事の面では、今現在でも朝ごはんを食べていないのでは？と思えるようなお子さんがいます。給食を、とても多く食べます。『無償化』となれば、「どのようなお子さんが増えるのか？」と、とても心配になります

#### 8. 保育園 保育士（保育経験 20 年）

保育料の無償化について親にとってはとてもよいことかもしれませんが、「タダだから預ける」という考えの保護者が増えると、子ども達がとても可愛そうだなと感じます。実際に育休中は落ち着いていた子どもも、お母さんの復帰と同時に崩れる子も少なくありません。親子の時間がとても大切だと思うので、働くことも大事ですが、親子の時間についても無償化と同時に考えて頂きたいと思います。

#### 9. 保育園 副主任保育士（保育経験 20 年）

- ・入園希望者が増加することで、クラスの児童人数が増え、保育士の目が行き届かない状況が発生し、保育の質が下がってしまう。

- ・受け皿の整備（幼稚園・保育園・子ども園の必要な保育士の人数）が整わないため、入園できない対象児童の増加。（待機児童増加の心配）
  - ・入園できない保護者の不満（消費税だけ上がり恩恵を受けられない）が爆発。
- ◎デメリットも多いので反対します。

#### 1 0． 保育園 保育士（保育経験 20 年）

お金がかからないなら「預けたい」という親が増えると思われま。待機児童を減らすという狙いが、表向きにはあるのですが、結果的には待機児童の増加に繋がるし、保育士不足や保育の質の低下も心配なところ。す。

働く親世代としてはありがたいと思いますが・・・。子どもにとっては良くないことも多いと思います。

（親と過ごす時間の減少、育児力のない親の増加 etc・・・）

#### 1 1． 保育園 保育士（保育経験 20 年）

保育料の無償化は、単純に保護者にとっては大きなメリットになると思われま。す。が、保育士の子育てという視点から考えると、デメリットだと思いま。す。

もちろん全ての人に当てはまる訳ではないのですが、無償化されることによ。って働くことに重点が置かれ、子育てがおろそかになる人が増えていくのでは。ないかと思いま。す。

「人づくり革命」とありますが、人づくりの土台となる子育てを他人任せに。ならないように願うばかり。す。また、それに伴う保育士への保育内容等が課。せられることが増えるとしたら、処遇改善にも力を入れてもらいたいま。す。

#### 1 2． 保育園 保育士（保育経験 20 年）

『保育料の無償化』『待機児童の解消』と言え。ば、あたかも子育てをする女性。の味方のような政策に聞こえま。す。が、経済に必要な働き手を増やしたいが。為の国の無責任な決定だと感じてしまいま。す。（男性の所得も下がり、女性も働か。ない。と生活していけない状況が、さらに悪循環であるが・・・。）

子どもとの時間が少なくなる、育児を人任せにする、し。つけは保育園や学校。がするものと勘違いする、可愛いと思えず虐待するなど・・・、親の育児能力。低下へは歯止めが利かなくなることが懸念されま。す。女性の為、子どもの。為という「現在」しか考えていない政府の考えは、今後 10 年後、20 年後の日本。のことを本当に考えていない、選挙のための政策としか思えま。せん。

#### 1 3． 保育園 保育士（保育経験 18 年）

- ・無償化になるといっても、子どもの出生率に繋がる。とは考えにくい。

- ・保育料がなくなるということで、親の負担が少なくなるものの『何でも預かってもらえる』という考えの人が多くならないか不安。
- ・仕事をやる母親が増えたりすることで、親子の時間が取れない人も出てくるのではないだろうか。
- ・保育料がなくなることで、園の雑費、教育費（講師料）などを払いやすいと思える人が多くなるのではないか。

#### 1 4. 保育園 保育士（保育経験 11 年）

子どもの命を預かるという上で無償化することは、親の『子どもを育てる』という意識を低下させてしまう恐れがあると感じます。保育士の意識としては変わらずに関わっていく中で、親が子どもへの関心がなくなり、子育てを丸投げしてしまうのではないか？と思います。

待機児童を解消したいのであれば、保育士の確保のために処遇改善が優先であり、その上で子どもを預かれる環境を整えていくべきでしょう。国が、保育現場のことを全く知らずに作った政策であることに、疑問を感じています。

#### 1 5. 保育園 看護師（経験 10 年）

- ・入園希望者が増える
  - ・保育時間が長くなる
- ◎今でも手一杯なのに、職員の負担が益々増加する可能性を感じて、危機感に迫られる。

#### 1 6. 保育園 事務主任（経験 10 年）

- ・公定価格が下がらなければ、運営費収入について、無償化になっても影響はないと思われる。
- ・待機児童の解消策として無償化を考えているのなら、入園希望者はますます増えると予想され、逆に待機児童の増加になると思う。
- ・保育士確保に四苦八苦している現状が、もっと厳しくなる。
- ・処遇改善について、今までの改善とともに、職員全員が一律にUP出来る方法を取って欲しい。
- ・民間保育所運営は、公的資金だけではまかなえない部分（例：教育費→保育士以外の子どもの技術的な指導に当たる方の講師料など）がある。  
民間保育所の財源に理解のない保護者へは、実費徴収について詳しい説明が必要になることを考えておく。